

横浜市初!

中区本郷町3丁目地区の住民からなるまちづくり協議会が 「まちの防災広場」を整備しました！

横浜市では平成27年度から、延焼の危険性が高い地域におけるまちの不燃化を進めるため、「横浜身近なまちの防災施設整備事業」を行っています。この度、本郷町3丁目地区の住民で組織される「住みよいまち・本郷町3丁目地区協議会」は、この制度を利用して「まちの防災広場」を整備しました。この制度による防災広場の整備は横浜市で初めての事例です。

協議会は、広場の完成を記念して「本郷町3丁目防災広場オープニングセレモニー」を開催します。詳細は裏面をご覧ください。

■「本郷町3丁目防災広場」の施設紹介

地域で課題になっていた老朽空家を除却し、防災設備を備える広場を整備しました。平常時は防災訓練や地域のコミュニティ形成の場として、災害発生後は地域防災活動の拠点として活用します。



老朽空家の除却前



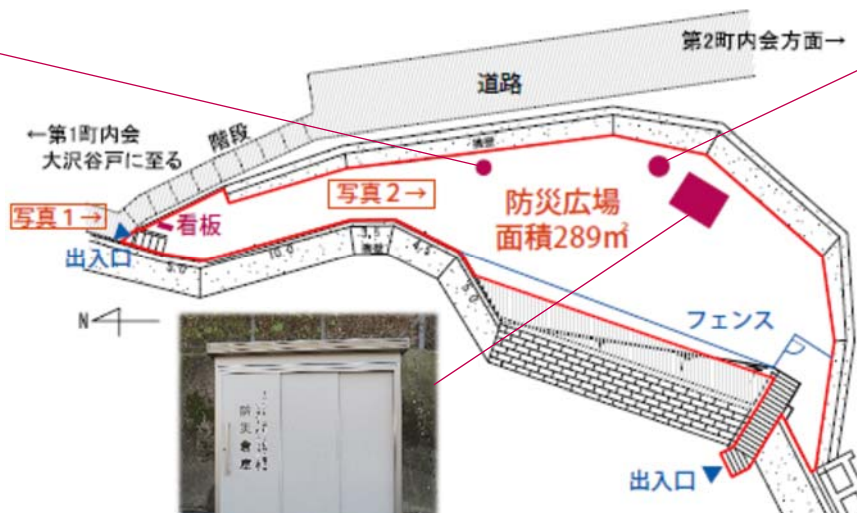
整備後(写真1)



整備後(写真2)



マンホールトイレ



雨水タンク



防災倉庫

【裏面あり】

■ 整備までの経緯

本郷町3丁目地区の斜面地の一角に老朽空家があり、防災・防犯上の課題がありました。周辺は木造密集地で空地が少なく、災害時に活用できる広場や資材を保管する倉庫等が不足していたため、協議会は、老朽空家を除却し、跡地を防災広場として整備することを検討しました。当初は、空家所有者が不明であり調査に時間を要しましたが、土地所有者の理解と協力を得て、構想から3年で広場を整備することができました。

■ オープニングセレモニーの開催

防災広場の完成を記念して、協議会がオープニングセレモニーを開催します。現地を取材いただける機会ですので、ぜひご参加ください。

日 時	平成31(2019)年2月16日(土) 午前10時から午前11時まで
場 所	中区本郷町3丁目(住所は防災まちづくり推進課から申込者あてに連絡します)
参加方法	事前にEメール又はFAXで申込みをお願いします

※取材用の駐車場は用意がありません。お越しの際は、近隣のコインパーキングに駐車いただくか、公共交通機関をご利用ください。

【申込締切】平成31(2019)年2月12日(火) 午後5時

【申 込 先】横浜市都市整備局防災まちづくり推進課 本郷町3丁目地区担当 あて

Eメール tb-bousai@city.yokohama.jp FAX番号 045-663-5225

※件名は「【取材申込】本郷町3丁目防災広場」とし、

本文に①所属先②氏名③連絡先④同行人数を記載してください。

■ 制度について


「横浜市身近なまちの防災施設整備事業」の補助メニューの1つである「まちの防災広場整備事業」を活用しています。この制度は、横浜市が土地を無償で借り受け、自治会町内会等の団体がまちの防災広場を整備して維持管理を行うことで、まちの防災性の向上及び住環境の改善やコミュニティ形成を図るものです。老朽建築物の除却や広場整備に係る費用の一部を補助するほか、土地の固定資産税が非課税になります。

■ 住みよいまち・本郷町3丁目地区協議会について

本郷町3丁目地区は、本牧通り南側の丘陵地に位置し、南北に伸びる2つの尾根と並行する2つの谷戸に沿って形成される、閑静な住宅地です。高低差のある地形に住宅が密集して建ち並び、急坂・急階段が多いなど防災上の課題があり、平成16年から地域住民が防災まちづくり活動を開始し、平成20年には本郷町3丁目第一町内会・第二町内会の地域住民が組織するまちづくり協議会として横浜市地域まちづくり推進条例に基づく組織認定を受けました。

面積：約17.4ha 人口：約2,300人 世帯数：約1,100世帯

(平成30年12月時点)

 クローバーマークは協議会のシンボルマークです



お問い合わせ先

(防災広場について)	住みよいまち・本郷町3丁目地区協議会 副会長	竹内 理裕	Tel 045-623-2089
	本郷町3丁目第一町内会長		
(制度について)	都市整備局防災まちづくり推進課長	木村 裕毅	Tel 045-671-3663
	中区区政推進課長	落合 明正	Tel 045-224-8120